

ライク

Aブロック全作品と講評

www.columnland.net

人間が人間の命を奪う

この連鎖を止めるのもまた

人間なのか

それとも

永遠に止められてしまうのか

「長寿国ブルガリアの

ヨーグルト！」

「韓国人の長寿の秘密は

キムチ？」

こういうのに飛びつく主婦たち・・・

自分たちの国は・・・？

最長寿国ニッポン

わたしたちの身勝手な感想

哀れなシジミの出来事。その日のみそ汁の具はシジミだった。ご飯を食べ終わった後で、母は私に訊ねてきた。

「シジミの貝殻って燃えるゴミ？燃えないゴミ？」

一瞬返答につまったが、結局のところ貝殻は生ゴミ扱いだったので燃えるゴミへと分類された。

不憫なネズミの話。生物の実験で解剖を行った。「材料」はハツカネズミ。麻酔ビンに放り込まれた後、両手両足をピンでとめられ口から皮膚をはがされ、心臓なり肺なりをじろじろと観察された揚句

「こんなの見たくない」「キモい」「こいつまだ動いてるぜ」……先生も含め誰一人としてネズミに感謝していなかった。私も。

確かにシジミの貝殻なんてただのゴミかもしれない。控え目に言っただけかなりグロテスクなネズミの解剖を心から待ち望む奴の方がまともじゃないかもしれない。

けれど。たとえばあなたがトロールとかなにかに食べられた後、骨が邪魔で食べにくかった、この骨は何ゴミなんだろう、とか。

どこからか宇宙人がやってきてあなたが「材料」として捕まえ、皮を剥ぎ内臓をホルマリン漬けにしながら、こいつ生臭い、とか。

別に、このように考えてはいけませんなんて言う気はないけど、命を犠牲にしながらも散々な扱いを受けるなんてひどいと思いません？悪いけど私は生まれ変わってもこんな貝やネズミにはなりたくありません、正直に言っただけ。

以上、人間様の身勝手な感想でした。

Life て何だろう。

生き方とか生活だとか、そういう事だけど

そういう事ばかり考えると

今の自分が駄目で駄目で憎たらしくなる。

そしたら「死にたい」と言葉も出たくなる。

それでは駄目だから Life の事を一切考えないようにした。

だから白紙で出したかった。

命は平等だ。

平等でないのは社会だ。

社会をつくったのはお前らだろう？

命を不平等と嘆く者へ

あるファミレスにて

「ラ、ライフください。」

店員「……………」

（しまった、ライスを言い
間違えた。）

死ぬってなんだろう

そう思って死んでみた

生きていても

生きる意味を知らない僕に

何がわかるというのだろうか

そう気付いた時には死んでいた

Border of life

命の境界とはどこだろうか、人類がその疑問を探求して久しい。人が死ぬとはどういうことなのだろうか、たとえば、生物学上死ぬことという人もいるだろうし、人に死などない、最後の審判が下るのを待つだけだという人も、すべての人に忘れ去られないことという人もいるだろう。

ここで、脳死という議論を考えたい。

脳死は、脳の機能が停止し、人間的行動ができない状態の者のことを指す。例をあげると、話すことができなかったり、感情を顔で表すことができなかつたり、思考すること自体ができなかつたり。ただ、思考することができないかは、科学的根拠がなかつたりする。しかし、脳死、という問題を考えるときに重要なことではないと私は思う。

脳死で最も重要なことは、その人の死を周りの人が認められるかということ、その人が生物学上死ぬかどうかはその判断基準ではない。周りの人が覚えている、その人のぬくもり、優しさ、厳しさ、そのほか、いろいろな思い出が、簡単に捨てられるものではないからであろう。そこに、死んでいるかどうかはわからない（実際死んでいるように死んでなかるうが、今の科学では回復は絶望的であっても）が、いつも見ていたその人が、いつもと変わらない状態でそこにいるというだけで、ある意味ではその人は生きているし、また、死んでいる。

右の例は、あくまで感情的議論であるが、命の境界を考えるとときに有用な例を与えてくれる。脳死でなくとも、人が死んでも死んでいなくても、右のことは言える。たとえば、いつもと変わらないということであれば、写真やビデオを見れば同じことだし、行方不明や、その人の死が唐突に訪れた物だつたりすると、やはり思い出は簡単に捨てられない。

人との別れというものは誰にでも平等に訪れる。その中で、その人の消失とどのように折り合いをつけていくか、このことを常に考え、その時が来たときに自分を失わず、本当に個人が望んだであろう行動をとること。これが最も重要なことだと思う。

り 売 命

男は、自分の命を切り売りすることにした。
時間をお金に換えるのだから、同じことじゃないか。

男は、労働するのが煩わしかったのだ。

若い芸術家は頭を抱えていた。

身体の中の爆発を、どう表現すればいいのか思いつかなかった。
いつになったらできるのか、未来が不安でたまらない。

若い芸術家は、男から命を買うことにした。

少女の親は娘を哀れに思っていた。

少女は重い病に冒されていたのだ。

人生の喜びを、できるだけ多く、長く、娘に味わわせてやりたい。

少女の親は、男から命を買うことにした。

老いた社長はまだ働き足りなかった。

社員を養う、その使命に熱く燃えていたのだ。

そのためには、余生が余りに少ない。

老いた社長は、男から命を買うことにした。

たくさん儲かったし、なんだか良いことをしてみたみたいだ。

男は悦に入った。

ある日、若い芸術家が晴れやかな表情で男の前に現れた。

「命を買ったことでやっと解りました。無限は有限の爆発だ」と

若い芸術家は命を置いて帰っていった。

またある日、少女が涙を流して男の前に現れた。

「私のために、あなたの命が減るなんて」

少女は命を置いて帰っていった。

またある日、社長の家族が顔をしかめて男の前に現れた。

「余計なことをしないでください。遺産をあてにしているのだから」

社長の家族は命を置いて帰っていった。

男は、返品された命がなんとなく傷んでいるように感じた。

いや、それとも元からだろうか。

男は、胸にぼっかり穴があいたまま、生きてゆく。

幸せなスクールライフ

いま

ちょうどこれを書いている今

片思いの好きな女の子と

Skypeで電話しています!!

正直

超幸せです!

電話帳

ある電話番号がふと目に留まる。

「距離を置くって決めたのはぼくだから
急に電話するなんて勝手だよね、ごめんね。」

なんてセリフを想像しながら、
彼女との記憶をたどってみる。

離れてみてやっと気付いたんだ。
どんなに彼女が大切な人だったか。
どんなにぼくがバカだったか。

彼女との時間が**ぼく**の**日常**だったんだ。
マイライフ

ちゃんと謝らないと。

そう思って、彼女の番号に発信した。

「…………おかけになった電話番号は…………」

単調な生活だな
(ag.42)

かけっこ
いちばん
だったよ
(ag.6)

娘が
可愛い
んですよー！
(ag.37)

炎殺…黒龍波！
(ag.14)

俺も後少しだな
(ag.??)

九九
むずかしい
(ag.8)

ありがとう
(ag.XX)

俺と結婚してください
(ag.28)

とうとうあの娘も
いっちゃうんだな
(ag.57)

なあ
名前、何にする？
(ag.30)

パパママだーいすきー！
(ag.4)

ようしやあああ
受かったあああ
(ag.18)

My Life

コンテスト結果

[Aの部]

コラム番号	コラムタイトル	点数 まじょコメント	順位	特別賞
A01	(無題) 連鎖を止める	0 pt 自発的に止めるのか、はたまた強制終了させられてしまうのか。大きな違い。 短いフレーズに重たい意味をしっかりと乗せた今週の表紙でした。	11 位	0 sp
A02	最長寿国ニッポン	3 pt なるほどなるほど。もてはやしてるけど、ほんとには根拠薄弱なのね、と納得。 ちょっと皮肉視線でした。 でも、信じて食べ続ければ、それが健康増進の秘訣なのかも。プラシーボ効果。	7 位	0 sp
A03	わたしたちの身勝手な感想	8 pt はなから身勝手と宣言しての言い切りトークが、すばすばと潔い。 ありがちの善人ぶり結論でなく、でも違和感だけはこの際表明しときたい、という率直な「感想」がぐさりと刺さってきます。 そこがフロアに伝わってのブロンズ・メダルです、おめでとう!!	3 位	0 sp
A04	(無題) lifeて何だろう。	6 pt 考えて考えて、答えは出ない。ローになる。だから白紙。 そんな空白部分の思いがひしひし伝わってきました。 なんでも徹夜続きのロー状態だったそうな（お茶会での作者さん談）。若干、楽屋落ち疑惑はあるけれど、そんな正直さに◎。 特別賞：賞（白紙だから。） イチオシフレーズ：「だから白紙で出したかった」×2	4 位	1 sp
A05	命を不平等と嘆く者へ	2 pt 人のつくった社会ならば人の力で変えられるはずだよね。 誰へのメッセージなのか、対象をきっちりしぼったことで、するどさを獲得しています。	9 位	0 sp
A06	あるファミレスにて	0 pt あ、凍った。 ちょっとした言い間違いが発生させた瞬間をぴしっと切り取ってインパクト大。 特別賞：軽いで賞（ライフという重いテーマの中、軽さが際立った） イチオシフレーズ：「ラ、ライフください」×2 「……………」	11 位	1 sp
		5 pt	5 位	0 sp

A07	(無題) 死んでみた	「死んでみた」の軽さにびっくり。 コミカルにして、ちっこいことでうじうじ悩むなよ、 というポジティブメッセージにも受け取れるさわやか さでした。 ただし、よいこはまねしないように!?
A08	Border of life	1 pt 10 位 1 sp
		忘れられなければ生きているのさ。 人の生死を社会性の中で捉えようという論点が説得的 に展開されています。 ラスト、一般論に流さずにもっと絞り込んでまとめる と、よりグレードアップするでしょう。がんばれ正統 派。 特別賞：ノーベル文学賞（教科書にのってても違和感 なさそう。）
A09	命売り	32 pt 1 位 0 sp
		絵本のページをめくるような。 良く練り込まれた構成で命の返品 3 パターン。こんな に少ない文字数で、背後にぎっしりとドラマ。そこが まさに絵本です。 二強対決を制し、堂々の壇上でしたね。こんぐらっ ちゅれいしょんず!! なみはずれた構成力と凝縮力に心 からの敬意を表します。次作にも期待しつつブラ ボー!!
A10	幸せなスクール ライフ	4 pt 6 位 6 sp
		水曜日時点まではリアルだった。金曜日の今日、すで に終わったできごとだとか。キーワードは「Kくん」 だとか（セッション中の作者さん談）。 そんな彼にエールを送る特別賞の嵐でした。おめでと う!? この作品の次にA11を並べたのは、もちろんTAさんの あたたか〜い心遣いです。 特別賞：リア充乙賞（まつりあげたかった） 一人相撲 で賞（ウザい） リア充爆発しま賞（東工大生にリア充 はいらない） 正直、超うざいで賞（実話ではない事を 望む） コラムを書かないでSkypeに集中しま賞 リア充 で賞（そのまんま） イチオシフレーズ：「正直、超幸せです！」× 2
A11	電話帳	3 pt 7 位 3 sp
		しあわせドラマ結末篇。 うん、まあそんなもんだよね。リアルって。 ラストの無機質メッセージが光ります。 特別賞：TAの配置力が光ったで賞（A-10からの流れ がよかった。） 残念賞（どんまい。） 残念賞（そん なこともあるよ!） イチオシフレーズ：「・・・おかけになった電話番 号は・・・」× 2
A12	My Life	26 pt 2 位 3 sp
		レイヤーのように1枚ずつ人生を重ねて。グラデー ション技の再現、印刷機くんもがんばりました。 各フレーズのインパクトがすごいです。黒龍波ネタで 笑いを誘ったり、定番・花嫁の父フレーズに泣いた り。シルバー・メダルとイチオシフレーズ大賞のダブル 受賞となりました。おめでとう!!

特別賞：構成賞（斬新だった） 幽遊白賞（熱い!!） 幽遊白賞（もとネタわかります！中二だから）
イチオシフレーズ：「九九むずかしい」「炎殺…黒龍波！」×5

[Bの部]

コラム番号	コラムタイトル	点数 まじょコメント	順位	特別賞
B01	ライフ	10 pt 支えられて生きている。とかく説教クサくなりがちのコンテンツを、ポエムでさらりと奏で、レイアウトもとてもキレイな今週の表紙でした。 特別賞：コディマ・ハッタヤ賞	4 位	1 sp
B02	オルタナティブ ライヴズ	11 pt 予知夢。 結末が分かっている、それでもあなたは飛び込むことができますか？ 問いかけてくるような迫力のスリリング展開です。やっぱりね、ストーリーのハラハラだけでなく、突きつけられてくるメッセージがなくては。 思いが伝わって、みごとブロンズ・メダルでした、おめでとう!!	3 位	0 sp
B03	I can	3 pt らいふらいふらいふ。選挙じゃないけど、連呼気分がうまく醸し出されて、ちょっと真似してみたいくなる。 ちゃんとオチも付いて、いいなごみポイントでした。そのオチがヒットして、今週のイチオシフレーズ大賞です。おめでとう！ 特別賞：賞もない（しょうもないから） 叫んだで賞（叫びまくってたから） イチオシフレーズ：「人間生きてりゃどこかで飛び立つものなんです」×4 「I can fly」「ライフ×たくさん」	7 位	2 sp
B04	Shining Life	10 pt 夏の日の一瞬の輝き。あざやかに切り取って、まさにシャイニング！ 実体験ベースでしょうか。ていねいな回顧談が、読者と一緒に体験させてもらっているような共感を誘います。また輝きの夏がめぐってきますね。	4 位	0 sp
B05	なう	1 pt タイトルが、よく効いてますね。 なんてことない中味なのだけれど、この「なう」なタイトルのおかげで、Twitter上での呟きかななどとシチュエーションへの親近感が湧き、ぐっと引き立ってきます。	9 位	0 sp
B06	ライフワーク	15 pt トンデモ勘違い。すれ違い会話が軽やかに続いて、ラストもお約束のドタバタ展開。作者さんが楽しんで書いている気持ちが伝わってくるグッジョブでした。 課長さんをとことん踏みつけにした甲斐あって、みごとにシルバー・メダル&最多特別賞のダブル受賞です、おめでとう!! 特別賞：パクリで賞（アン○ャッシュのコントをパクったという意見が……間違ってたらスマン） アンジャッシュ賞（それっぽいから。） テレビで見たことあるで賞（「ライフ」をよくここに結びつけたね。） 失賞（笑）（最後がいい） フリフリ賞（殿堂入り!! 1位にはしたく	2 位	5 sp

		ない！ HENTAI！） イチオシフレーズ：「課長フリフリが好きなんです ね」×2 「一緒にやらないか？」 「鈴木…」
B07	もし人生が24時間だったら・・・	28 pt1 位1 sp 今はまだ夜明け前。 単純なようでいて、なかなか深い換算法を、印象深いフレーズで彩って、好感度の高い仕上がりです。 特に派手な仕掛けも感動ストーリーもないけれど、「わたしは」としっかり自分自身を軸に据えた静かな決意表明のような語りが深い共感呼びました。 そう、伝える力って、文章を飾ることが巧みだったり、トークが流暢だったりすることとは違うところからも、しっかり発生するのです。作者さん自身がちょっとびっくりされてたような（お茶会での作者さん談）圧勝首位に輝いたのは、そんなパワーが働いたおかげじゃないかな、と思っています。 おめでとうゴールド・メダル!! 特別賞：yahoo知恵袋賞（囲み部分がベストアンサーです。20pt） イチオシフレーズ：「今はまだ夜明け前なのだから視界がはっきりしていなくてあたりまえ。」×2
B08	RPG 世界ツクール VXX	0 pt11 位0 sp この世をゲームに見立ててみると。 あー、人類のゲージ、どんどん減少中だよー、というメッセージだったのでしょうか。 硬軟対比させてみせた変化球のおもしろみでした。
B09	Life cycle Virus ver.	0 pt11 位3 sp わはは。細胞がゴミのようだ、ですかそうですか。 ムスカトークのウィルス君の勢いにはまりました。 しかし、徹頭徹尾ネタまみれなのですね。あっぱれというか。ポイントは残念ながら入らなかったけれど、特別賞で遊んでもらえました。 特別賞：ラピュタ賞（ネタがんばった）ムスカ賞（うまくセリフが使えてます（最初以外））世紀末救世主伝説/天空の城ラピュタ賞（パロディ） イチオシフレーズ：「我らは滅びぬ。何度でもよみがえるさ。」
B10	生命遊戯（ライフゲーム）	1 pt9 位1 sp 究極のダイエット作戦始動！と読んだのですが違うかな。 追伸を重ねるごとに夫の愛情がひしひしと伝わってきます。ただ、シチュエーションがちょっと分かりにくかったか。二週間と一ヶ月の違いはミス?? 特別賞：解説が欲しいで賞（よくわからないから。）
B11	イタリアの話	9 pt6 位2 sp 気分はイタリアン♪ ちょっとした日常のさざなみが、心に小さなうきうきを広げてくれる。 人生思ったほど悪くない。梅雨の晴れ間のような、すてきコラムでした。 特別賞：題名がサギで賞（内容はイタリアの話ではないので・・・。）ついてないで賞（ジャンケンで負けたため選外。スの「、」も付いてない） イチオシフレーズ：「何だこれはこれを頼んだら俺は毎日ピッツアの生活になってしまうのか？」 「トマト祭はスペインだ！」

		2 pt	8 位	0 sp
B12	Life is but a dream.	ゆるやかな左下がりのレイアウトが、ゆっくりと眠りに就くような。 儚い。夢。と同じ単語や文字を重ねることで、寄せる波のように、ある諦念が打ち寄せてきます。 雨の夜の静かな気分で、今週の読み納めでした。 イチオシフレーズ：「人生は所詮儚い夢物語」		